

乳児 ～0・1・2 歳児～



中身を指でつついたり、種を取り出したり様々な感触を味わっていました。

ゆずの皮を見つけて、興味を持って見ていた0歳児。保育者が匂いを嗅ぐと不思議そうに見ていましたが、同じように鼻に近づけて匂いを嗅いでいるようでした。



砂場でプリンやケーキ作りを楽しんでいた1歳児。木の枝をろうそくに見立てて、保育者やお友達とお誕生日パーティーを楽しんでいました。



〇〇のは長
いろうそく

自分達が拾い集めた自然物と粘土という身近な素材と組み合わせて、小枝を立てたり、どんぐりをのせたりして、1歳児なりにイメージをもって遊んでいます。

いろんな種類のどんぐりを見て、大きさの違いに気づいたり、どんぐりの帽子にも興味を持って、自分の頭に乘せてみたりしている2歳児。

見て！僕の帽子

見て！頭に乗せた



どんぐりころころ～



お水もきた！

「どんぐりころころ～ ♪」と歌い、みんなで転がしてみない？と樋を側に置いてみました。たくさんのどんぐりを手に持ち、転がしてみる2歳児。夏の遊びの経験から、水も汲んできて一緒に流しはじめました。他の子ども達もそれを受け入れ、どんぐりと水を同時に流す遊びがはじまりました。